

Title	経済学会研究報告 慶應義塾経済学会会則
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1954
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.47, No.5 (1954. 5) ,p.585(121)- 586(122)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19540501-0121

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

- * 中世社會(新日本史大系3) 豊田武編 A5 四一三頁 朝倉書店
- * 古代研究(歴史學研究報告2) 東京大學教養學部歴史研究室編 A5 一六八頁 三八〇圓 共立出版株式會社
- * 日本歴史講座7 井上清他著 A5 二五三頁 二五〇圓 河出書房
- * 歴史學の成果と課題4 歴史學研究會編 A5 二三五頁 三〇〇圓 岩波書店
- * 法制史研究3(法制史學會年報) 法制史研究編集委員會編 A5 二九〇頁 四五〇圓 創文社
- * 世界史におけるアジア 歴史學研究會編 A5 二八六頁 三〇〇圓 岩波書店
- * 資本主義の勝利下 ハッカー著 中屋健一・三浦進譯 A5 三四三頁 三八〇圓 東京大學出版會
- * 現代史講座5 創文社編集部編 A5 二九五頁 二九〇圓 創文社
- * 大正昭和財界變動史 上 高橋龜吉著 A5 五六五頁 一〇〇〇圓 東洋經濟新報社
- * 中國の社會構造 今堀誠二著 A5 三四六頁 七〇〇圓 有斐閣
- * 英國資本主義の歩み 小松芳喬著 B6 一八三頁 一七〇圓 早稻田大學出版部

世界經濟(貿易・海外事情)

- * 正常化への世界經濟(國際決済銀行第二三回年次報告) 東京銀行調查部譯 A5 三八二頁 六〇〇圓 實業之日本社
- * 世界經濟の現状 日本經濟新聞社經濟解説部編 B6 二六三頁 二四〇圓 同文館

社會思想

- * 近代社會思想と經濟學說 吉田啓一著 A5 二六二頁 四五〇圓 泉文堂
- * 社會主義入門上(岩波新書) ヒューバーマン著 小椋廣勝譯 B40 二四四頁 一〇〇圓 岩波書店
- * 社會主義(經濟學新大系10) 木村健康編 A5 二〇九頁 三三〇圓 河出書房
- * 社會主義と自由(岩波新書) 粟田賢三編 B40 二〇六頁 一〇〇圓 岩波書店
- * 週刊平民新聞 1 服部之總・小西四郎監修 A5 三九二頁 八〇〇圓 創元社

經濟事情

- * 日本農業における資本主義の發達 神山茂夫著 A5 三四四頁 四八〇圓 社會書房
- * 日本の農村社會 福武直著 B40 二一八頁 一二〇圓 東京大學出版會
- * 日本資本主義講座 上 井上晴丸他編 A5 四〇八頁 二八〇圓 岩波書店

經濟學會研究報告(昭和二十八年十月)

- (二十八年度)
 - 十月一日 ネット期の經濟體制 加藤 寛
 - 十月八日 成長率と景氣循環 鈴木諒一
 - 十月十五日 スターリンの經濟法則觀 氣賀健三
 - 十月二十二日 森林法の成立と性格について 金九平八
 - 十月二十九日 レオンチェフの投入産出模型の意義 大熊一郎
 - 十一月五日 適度人口論における若干問題 安川正彬
 - 十一月十九日 日本經濟における成長率の分析 尾崎 巖
 - 十一月二十六日 アルフレッド・マーシャルにおける交通論増井健一
 - 十二月三日 戦後失業對策と都市日雇労働者の變貌 黒川俊雄

經濟學會研究報告

(二十九年度)

- 十二月十七日 重農學派の思想的背景 吉田啓一
- 一月十四日 低賃金産業における労働者生活と賃金の實態 中鉢正美
 - わが國家具建具製造業における低賃金と労働者家族構成との關係について —
- 一月二十一日 絹織物における生産形態の發展と賃労働の形成過程 野口 祐
- 一月二十八日 工場労働者の社會意識 青沼吉松

慶應義塾經濟學會々則

- 第一條 本會は慶應義塾經濟學會 (The Keio Economic Society) と稱する。
- 第二條 本會は經濟學の研究及びその奨励、普及並びに會員相互の親睦を圖ることを目的とする。
- 第三條 本會は前條の目的を達成するため次の事業を行う。
- 一 研究會の開催
 - 二 機關誌「三田學會雜誌」及びその他研究成果の刊行
 - 三 講演會、資料展覽會の開催
 - 四 他の學會及び諸團體との連絡
 - 五 その他本會の目的を達成するため適當と認める事業
- 第四條 本會は慶應義塾大學經濟學部所屬專任者のうち經濟學を專攻する者を以て組織する。
- 第五條 本會に左の役員を置く。
- 一 會長 一名
 - 二 顧問 若干名
 - 三 委員 若干名
 - 四 監事 二名
- 第六條 會長は慶應義塾大學經濟學部長とする。顧問は會長が依頼する。委員及び監事は總會に於て會員の互選によつて定める。
- 第七條 會長は本會を代表し會務を總理する。顧問は會長の諮問に應ずる。委員は委員會を組織し會務を執行する。監事は會計を監査する。
- 第八條 委員及び監事の任期は二年とする。但し再選を妨げない。
- 第九條 會長は年一回總會を招集する。但し必要に應じ臨時總會を招集することができる。
- 第十條 會員は年額金二千二百圓の會費を納める。
- 第十一條 會員は機關誌「三田學會雜誌」及び其他本會刊行物の配布を受けることができる。
- 第十二條 本會の經費は會費、賛助金、補助金及び其他の收入を以て之に充てる。
- 第十三條 本會の會計年度は毎年四月一日より翌年三月三十一日迄とする。
- 第十四條 本會々則の變更は總會の決議による。
- 第十五條 本會の事務所は慶應義塾經濟學部研究室内に置く、經濟學會委員 (昭和二十九・四改選)
- 奧井復太郎 氣賀健三 遊部久藏
 - 森 五郎 白石孝 中鉢正美
 - 安川正彬 大熊一郎 飯田鼎
 - 渡邊國廣 加藤 寛 小尾惠二郎
 - 常盤政治 尾城太郎丸

編集後記

去る五月九日、大阪市教員會館において、日本社會福祉學會の創立總會並に共通テーマ「貧困の日本的性格」を掲げる研究發表大會が開かれた。問題は各々、所得の低下に對する家計支出の變調、それを支えるかに見える擬家族主義的相互扶助、權威として扶助者に臨みがちなケース・ワーカーの非合理性、更にこれらの機構的原因としての日本資本主義の特殊性等の觀點からとりあげられた。しかしその後の討論においても指摘されたごとく、問題は近代社會における貧困の相對的な存在形態のみにあるのではなく、そのいかなるものが近代社會をして保護を決定させざるをえぬものとなるかにこそあるのではあるまいか。民主的な近代社會の成立が、根本において各個人の合理的な思考と行爲とを要求せざるをえぬものであり、合理的な思考が合理的な行爲として現れるためには、その生活の物的内容が少くもその勞働力の消費と再生産とを合理的に結合しうる最低限界以上のものでなければならぬという事實こそ、ことに最初の研究發表に拘らしめて強調されねばならなかつた點ではないかと痛感される。

(中鉢正美)

昭和二十九年四月二十五日印刷 昭和二十九年五月一日發行	第四十七卷 定價 七〇圓 第五號 送料 八圓
發行所 東京都港區芝三田三丁目 慶應義塾大學經濟學部研究室内	發行所 東京都港區芝三田三丁目 慶應義塾大學經濟學部研究室内
發行所 慶應義塾經濟學部	發行所 慶應義塾經濟學部